

学校適正化配置 調査特別委員会

当特別委員会では、去る11月18日、各地区の代表区長及び各小・中学校のPTA会長並びに境町PTA連絡協議会 会長の出席を求め、意見交換会を開催しました。

その中で、の発言や内容を踏まえ、12月5日特別委員会を開催し、今後の活動について検討しました。

11月18日に行った意見交換会では、各学校区における児童生徒数の現状や問題点、将来的に懸念される課題について意見が出され、小中一貫校等も視野に入れた魅力ある学校づくりや、各学校や地域の特色ある活動の維持、また現在町が進めている、境町への移住・定住促進についての施策や、子育てサポート関連事業を更に充実させ、人口の増加を切望する意見が出されました。

学校の規模については、教員の目が全児童に行き届くなど、少数学校ならではの利点がある反面、運動会等の学校行事の少規模化、また、年々活動が難しくなってきたり、部活動についてなど、様々な観点から意見が出されました。

各地区代表区長からも、猿島小学校や静小学校における、分校を統廃合した歴史を踏まえ、将来を見据えた学校適正化の必要性、ま

た少子化に対する国の政策についての問題点など、多くの意見が出され、今後、学校の適正化配置を考えるにあたり、学校の歴史や地域性を勘案し、保護者や地域住民の方々の意見を十分に集約することが必要であるとの見解で一致しており、ました。

当委員会では、今後も児童生徒の保護者や地域住民の方々、また教育関係者の意見や要望を十分に集約し、多角的に学校の適正化配置を検討する中で、将来の子供たちがより良い教育環境で学び成長できるよう引き続き検討し、3月定例会において、町に提言することと決定をいたしました。

学校適正化配置調査特別委員会の活動

目的

児童・生徒数及び学校運営経費等について現状調査を行なうとともに、少子化にともなう将来的な学校の適正化を検討することを目的とする。

予定としては、月1回程度の委員会を開催また、先進地事例地への研修・視察を行う。

月 日	活 動 内 容
平成28年 3月8日	学校適正化配置調査特別委員会 設置
3月10日	委員長、副委員長の選任 今後の予定について
3月17日	学校教育課長による現状に ついて
4月22日	先進地視察研修会実施計画に ついて
6月9日	近隣市町の統廃合状況について
7月14日	教育長との意見交換会 視察研修について
8月29日～ 30日	先進地事例地への視察研修 (栃木県那須町教育委員会、 鉾田町教育委員会)
9月8日	視察研修会実施後の意見交換会 及び今後の予定について
11月18日	PTA及び地域の代表者との意見 交換会
12月5日	意見交換会実施後の考察及び今 後の予定について



意見交換会



鉾田市教育委員会